

あの「9割シリーズ」から最新刊が配信されました！

最新刊の内容は

シリーズ好評配信中 /

身体拘束最小化について



本書の特長

これを読めば9割理解できる！

呼吸器

3 ICU ナースに必要な気道管理

- 気管挿管チューブ固定のポイント**
気管挿管チューブの固定位置は気管・気管支の解剖生理が9割

気管挿管チューブの安全管理はICUナースの必須技術です。どこにどのように挿入されているか、気道の解剖とともに学びましょう。

1 理想的な挿管位置を理解する

気管の長さは約10~13cmです。経口挿管の場合、ほとんどは口唇から喉頭の長さを含め、気管挿管チューブは20~30cmを超えない長さで固定されます。しかし、口唇からみた長さは身長や体格によって大きく変わります。

気管挿管チューブは、両門を越えて気管分岐部の手前2~3cmほどの位置にチューブの先端がくるのが理想です。判断する方法はX線撮影が主ですが、最近ではポータブルエコーを使ってカフの位置を目視に判断している施設もあります。

ポイント
理想的な挿管位置は、チューブ先端が気管分岐部の2~3cm程度手前になる位置です

2 誤りやすい挿管位置を知っておく

気道と食道は口と鼻の両方からつながっています。喉頭・喉頭を越えて気管が体の後面、食道が体の前面に分かれます。挿管チューブは気管に挿入しますが、挿管時は誤って食道に挿入してしまう危険があります。

また、気管は気管支が左右に分かれており、右の気管支のほうが鋭角です。挿管直後や挿入長を深くした際には、チューブが右気管支に進入する片肺挿管が起こりやすくなります。

口腔内でチューブがたわみ、喉頭の過屈曲や過伸曲によるズレから固定位置が遠くなることもあります。

ポイント
「食道挿管」「右気管支への片肺挿管」「固定が遠くなる」ことに注意しましょう

2. 吸引のポイント

安全な吸引は気管の解剖生理が9割

吸引は高頻度で実施する技術です。合併症を起こすことなく安全に実施できるように、吸引時に必要な解剖を学びましょう。

1 過度な吸引圧による損傷のリスクを避ける

気管は粘膜・平滑筋・軟骨で形成された非常に柔らかな部位です。吸引時の陰圧で気管がつぶれないように、気管軟骨が気管周囲の2/3程度を覆っています。しかし、左右の気管支では気管軟骨は全長の1/3程度となり、吸引圧が高いと損傷する場合があります。

肺は強い圧で吸引すればすべて取れるというわけではありません。気管軟骨を損傷すると、気道粘膜の損傷や不必要な酸素低下を招くおそれもあるため、吸引の際は適正な吸引圧を心がけましょう。

ポイント
過度な吸引圧は気管軟骨や気道粘膜の損傷、低酸素状態を招くおそれがあります

2 吸引カテーテルの先端部がどこにあるか理解する

気管の長さは約10~13cmであり、右気管支のほうが角度が鋭角です。吸引カテーテルを深く挿入すると、気管分岐部に当たってしまったり、右気管支へ進入して片肺挿管になることがあります。

気管挿管チューブは気管分岐部から2~3cm程度手前で固定することが推奨されています。吸引カテーテルは、先端部が気管挿管チューブから1~2cm程度出る深さに挿入しましょう。

ポイント
気管分岐部に当たったり、片肺挿管になることがあるので、気管挿管チューブは深く挿入してはいけません

わかりやすい図解とイラストがたくさん！

詳細はこちらから確認いただけます。



身体拘束最小化は アセスメントが9割

白石朱美【編著】

同時アクセス1(本体価):8,580円

同時アクセス3(本体価):12,870円

Product ID:KP00123692

ISBN:9784840488259

身体拘束の最小化は、特定のスペシャリストだけの課題ではない。本書では身体拘束のきっかけとなりやすい点滴・胃管・尿道カテーテル・さらには転倒・転落リスクなどに着目し、フィジカルロックだけでなくドラッグロック、スピーチロックを含めたトリプルロックをいかになくせるかという視点で解説した、現場目線の1冊である。



先輩ナースのアセスメントと実践は 事前準備が9割

高原有貴【編著】

同時アクセス1(本体価):8,580円

同時アクセス3(本体価):12,870円

Product ID:KP00119665

ISBN:9784840488242

看護技術をテーマに「先輩ナースの視点(何を考えてどう行動しているか)が見える」というコンセプト。先輩ナースの視点を拡大解釈して療養、処置、IC、急変対応などの場面の事前準備について解説する。何気なくやっていること、意味のあること、アセスメントしていること、経験から得たやりやすい方法などを根拠や理由を添えて言語化・可視化する。



病状経過と早期対応は 病態生理が9割

横山俊樹【監修】

同時アクセス1(本体価):9,900円

同時アクセス3(本体価):14,850円

Product ID:KP00111230

ISBN:9784840485210

ICUで日々刻々と変わる患者さんの状態。目の前の患者さんの病状経過を理解して、「次になにに気をつければいいのか」を把握してケアにあたることはICUナースにとって必要なスキルである。そして患者さんの病状経過をしっかりと理解するためには病態生理が欠かせない。そこで本書では、ICUナースがかならず理解しておくべき病態に絞って①どういった病態なのか、②どういうところに影響するのか、③いつ・なにに気をつければいいのか、を解説する。



高齢者のアセスメントは 解剖生理が9割

横山俊樹/白旗久美子【監修】

同時アクセス1(本体価):8,910円

同時アクセス3(本体価):13,365円

Product ID:KP00095354

ISBN:9784840484626

現場で実際に起こっている高齢者の困りごとを解決するヒントは解剖生理にある……。本書では、高齢者が自身の障害や加齢性変化とうまく付き合いながら生活するために看護師として必要なケアの視点を解剖生理から取り上げる。高齢者看護に必要な各分野のエキスパートが解剖生理の基礎からケアのヒントまでを解説する。



観察とアセスメントは 解剖生理が9割

横山俊樹【監修】

同時アクセス1(本体価):8,580円

同時アクセス3(本体価):12,870円

Product ID:KP00068106

ISBN:9784840478748

ICUナースにとって「あれ? おかしいな」とちょっとした変化に気づけることは患者さんを守るうえでとても大切なこと。この気づきに必要な知識の背景として、解剖生理の理解がある。そこで解剖生理の知識をICU看護に結び付けることに特化した1冊として、第一線のエキスパートが観察・アセスメントのポイントを含めて解説!

電子図書館サービス (KinoDen)について



KinoDenは、紀伊國屋書店がご提供する学術和書電子図書館サービスです。

読みやすいビューア、未購入タイトルも含めた全文検索(一部対象外あり)、試し読み・リクエスト機能など、長年の経験を活かし「本当に使われる電子図書館」をご提供致します。